

分岐管の構造

Structure of divergence conduit

分岐管とは、加入者宅に引き込むケーブルを、単管から分岐するために使用する管である。サドル部と曲管部の曲率半径を300mmにすることにより、光ケーブルの収容が可能になった。また、内面に突起を設けることにより単管を開孔する部分の面取り作業が不要になり、ケーブルの引き込み作業が容易になった。

分岐管の概要

Overview of divergence conduits

適用管路径	150mm
適用引込管路径	25mm 50mm
曲率半径	R=300mm
施工性	分岐管取り付け時間 約 15分 / 箇所
その他	内面突起の設置

分岐管の構造

Structure of divergence conduit

